

利益分配ノ立場ヲ主張ス

(四) 親方側ノ意見

酒ノ値下ニシテ樽ノ値下トナリ従事ノ如ク値下ヲ納入セ
 事又職人賃銀止元来止等大工ノ前ト曰類ノ日給
 トセシヤト云々今ノ大工ハ因テ故之ヲ正十年一日協
 定ノ賃銀即一辨十七ノ如ク値下ニシテ大工ノ優
 レリ又大工ノ過激ナル労働ニ從事スルトイフモノハ従事時
 可ノ定メシモノナリ之ヲ過激トナリナリト云々非スト一
 般労働ノ比較ヨリ立論ス

B 推移

二月十日初キ合会多ク一致スル後兩日回今津菊松
 等ノ職工代表ハ製糖ノ業組合長ト林業記上合會ト何等

纏々々

二月廿四日 西宮々々協同會々々開ク警察官も臨席也大願心
 自由ノ終了ス

三月五日 御影々々協同會々々開ク今之雄ノ中止トナリ
 他ハ無事ノ終了ス

三月十日 西宮合會業々職工大會及協同會々々開ク
 別紙

三 生産組合成立ノ後ノ事業

樽工ノ生産能力ハ及五噸及至平地ニシテ材薪ノ十
 以内外ナリ故ニ今樽工各付中ノ據金ニテ生産組合
 ヲ組織スル材薪諸金千七百一大支障ナリ材薪ノ十
 以上年以ノ割ナリト云々産煤也ヤ可及且ノ材薪